

P27

ウロデル®プラスの前立腺疾患に対する有用性

The effectiveness of URODEL® PLUS in prostatic disease

○久保田 毅, 深澤 洋子, 谷田貝浩三, 市川 文雄

日水製薬株式会社

The effectiveness of URODEL® PLUS, which contains *Serenoa repens* fruit Extract, Phytosterol, and Tomato Extract, in prostatic disease was investigated. In the effect for cultured human prostate cancer cells PC-3, URODEL® PLUS significantly reduced the number of cells of PC-3. In the effect for dysuria, URODEL® PLUS improved urinary flow rate and reduced IPSS (International Prostatic Symptom Score). These results suggested that URODEL® PLUS is useful in the treatment of dysuria and the prevention of prostate cancer.

【目的】

ウロデル®プラスは、ノコギリヤシ果エキス、植物ステロール、トマト抽出物を配合した健康食品である。ノコギリヤシ果エキス・植物ステロールは、前立腺肥大の排尿障害や炎症に対する有用性が報告されており、また、トマト抽出物は前立腺ガンリスクを低下させるのみならず、抗前立腺ガン作用が報告されている。そこで、ウロデル®プラスの前立腺ガン細胞増殖抑制効果を *in vitro* で検討し、また、ウロデル®プラスの摂取が前立腺疾患のヒトの排尿状態に及ぼす作用を評価したので報告する。

【方法】

- ①ヒト前立腺ガン細胞 PC-3 にウロデル®プラスを 300, 400, 500 μ g/mL 添加し、72 時間培養後、生細胞数を測定した。
- ②ウロデル®プラスを軽度な前立腺肥大及び前立腺炎の被験者に 1 日 2 粒ずつ 1 か月間摂取させた。摂取前及び摂取 1 か月後に、尿流率測定及び IPSS (国際前立腺症状スコア) による評価を行った。

【結果】

- ①ウロデル®プラスは濃度依存的にヒト前立腺ガン細胞 PC-3 の増殖を抑制し、500 μ g/mL 添加群では増殖を 77% 抑制した ($p < 0.01$)。
- ②ウロデル®プラスを 1 か月摂取した後、被験者の尿流率および IPSS に改善傾向がみられ、最大尿流率は 28% 増加し、IPSS は 2.5 点改善した。

【結論】

前立腺疾患として重要な前立腺肥大、前立腺炎及び前立腺ガンに対する、ウロデル®プラスの有用性が示された。

従って、ウロデル®プラスの摂取は、前立腺肥大等による排尿障害を改善するのみならず、加齢とともにリスクが高まる前立腺ガンの予防及び治療効果が期待できると考えられる。